

<p>産業宣教: OMCと第1、2、3 RUTC 答え (36) - RTS 礼拝 - 「あらかじめ準備」 (マタ 4:9)</p>	<p>聖日1部: 安息年 (レビ25:1-7)</p>	<p>聖日2部: ヨベルの年 (レビ25:8-12)</p>	<p>伝道学: 伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答え (36)「伝道コンテンツを新たに」(使 13:1-4)</p>
<p><b>1. アイデンティティ</b> 1) マタ 11:28-30 2) マタ 4:9 3) マコ 4:16</p> <p><b>2. 霊的な力</b> 1) マタ 28:20 2) マコ 16:19-20 3) 使 1:8</p> <p><b>3. 伝道コンテンツ</b> 1) Nobody—Everybody 2) Nothing—Everything 3) 正しい始まり、正しい働き、正しい目標</p>	<p><b>* 序論</b> ▲今日、特別な答えを受ける日だ。神学生のためのRTS聖日だ。次世代を責任を負うべき神学生たちが何を準備して、信徒がどのようにして主のしもべを生かす助けをする者、同労者、家主の役割をするのか。 ▲荒野の道を行く中で、多くの人は三つを同じように持っている。 ①過去の傷②荒野を行く苦しみ③未来不安—ここで心の病気になることで感謝が消えて、不平と不信が出てくる。そうするうちに精神病、肉体的病気になる。 ▲このとき、神様が重要なみことばを与えられた。6年間仕事をしたら、7年目は休めということだ。(安息年2節)「イスラエル人に告げて言え。わたしが与えようとしている地にあなたがたが入ったとき、その地は主の安息を守らなければならない。」カナンへの地に入るから、入ってしなさい。今、この契約を握りなさいということだ。するとなぜ1年なのか。1年間に違ふことはせずに、とても重要なこと三つをしなさい。</p> <p><b>1.今まで受けた恵みを持って霊的システムを作りなさい</b> ▲今まで受けた恵みを集中的に霊的システムになるようにしなさい。神様が与えられたこと(ホレブ山、シナイ山、契約の箱、三つの祭り、幕屋/天幕/会見の天幕)が私のことになるようにする霊的システム!簡単に話せば、霊的な力を得ることができるコンテンツを作りに行きなさい。難しければ難しいほど、契約が入っていれば、その人は必ず勝利する。</p> <p><b>2.未来システムを作りなさい</b> ▲私のたましいの状態が平安になるそのシステムを言う。あらかじめ未来を作ろうということだ。このような時間が必要だ。Remnant大会の時に、あらかじめすること5つを言った。誰がなんと言っても、あらかじめ見た者が勝って、あらかじめ持って、あらかじめ味わい、あらかじめ征服して、あらかじめ成就する。これを体験しなさいということだ。なぜなら、伝達しなければならないから。</p> <p><b>3.霊的な力を育てなさい</b> ▲そのままでもなく、霊的な力を育てなさいということだ。みなさんがカナンの地に入る力、入って生かす力がなければならない。それゆえ、幕屋、会見の天幕、天幕で安息の祝福を毎日味わいなさいということだ。 ▲神様が与えられるまことの安息、まことの契約を握りなさいということだ。重要なところに行こうとするならば、この祝福、この力を回復しなさい。契約を握って祈りだけすればよい。</p> <p><b>* 結論-毎日安息年</b> ▲すると重要な結論が出てくる。毎年、毎日が安息年、安息日だ。今、この時間がまことの安息を得る安息年だ。契約だけ握れば良い。まことの安息時間を持ちなさいまことの安息、まことの力を持ちなさい。まことの安息の教会を作りなさい。このまことの安息の祝福を行って次世代に話しなさい。 ▲このとき、0.1%の契約を握った人を通して世界福音化がなされたのだ。これを今日メッセージを聞くみなさんが握らなければならない。(ヨハ4:23-24、ヨハ14:1-27、使27:24-25)みなさんの残った人生が福音を伝える人にまがいがないならば、最も恵みを受けた人生だ。私たちの教会が世界福音化する教会にまがいがないならば終わったのだ。今日、まことの安息の日になることを主イエスの御名で祝福します。</p>	<p><b>* 序論</b> ▲荒野に行く中に神様が重要な約束をくださった。 1)本当に福音が何かという答えをください 2)本当に教会が何か 3)世界を生かすまことの力は何かを、ヨベルの年を通して説明された。 ▲みなさんがこの祝福を伝達するほどの力がなければならない。レビ25:2、カナンの地に入ってください。カナン征服以後に、私たちはどんな福音、どんな教会、どんな力を持っているべきなのか。 ▲本論-ヨベルの年は解放の祝福を言う。</p> <p><b>1.滅亡からの解放</b> ▲これが福音で、教会だ。みなさんが滅亡を受ける人を生かすことが力だ。常に記憶しなければならぬ。 1)ひとまず贖罪の日を宣言しなさい(9節)-すべての罪人を許しなさい。みなさんが誤った人を許しても勝てる力がなければならない。 2)借金も免除してあげなさい-土地(23-28節)、都市と農村に住む人が家を奪われたとすれば、ヨベルの年にお金を持ってくれば返してあげなさい。 3)奴隷も解放してあげなさい(39-55節)-安息年には休むようにしたが、ヨベルの年には解放してあげなさい。働き人として、雇い人として使いなさい。</p> <p><b>2.無能から解放</b> ▲使1:8。聖霊に満たされれば力を受けて、力がなければならない。 1)7年を7回-49年が過ぎた1年をヨベルの年と言う。それまでのすべてをみな解放してあげなさい。 2)幕屋、会見の天幕、天幕の力を完全に1年間味わいなさい 3)幕屋の7つの礼拝を1年の間に十分に味わいなさい。そして力を回復しなさい。</p> <p><b>3.未来の心配から解放(大きい答えは次世代)</b> 1)レビ25:55、わたしがエジプトの地から連れ出したわたしのしもべである。わたしはあなたがたの神、主である。(出エジプト記-これを味わう神殿を作って、信仰生活をしなさい。 2)礼拝の力を回復しなさい(レビ記) 3)神様の民になった祝福を味わいなさい(民数記) 4)刻印、根、体質を変えればすべてをみな変えることができる(申命記)</p> <p><b>* 結論</b> ▲レビ25:13-17、上のことをする前にすべての偽りはみな捨てなさい。偽りの中に行はならない。事実で高いこと(神様のこと)に向かって行きなさい。世界福音化をしななければならない。 1)安息年、ヨベルの年の祝福を体験しなさい。礼拝の時に体験するのが一番良い。 2)この祝福を体験して伝達するのだ。 3)このような神殿を作りなさい。こういうすべての行事が神殿で中心となったのだ。 ▲みなさんがまことの安息を見つけて、一生に一度しかないヨベルの年の祝福を見つけない。毎週礼拝をささげるとき、契約を正しく握らなければならない。 安息年-私に安息が必要だ。 ヨベルの年-私の生涯で初めてであり最後である働きが必要だ。</p>	<p><b>1. 聖書にあるものを作るべき</b> 1) 貧しさ 2) 無能 (霊的無能) 3) 失敗</p> <p><b>2. 新しいコンテンツ</b> 1) 使 13:5-12 2) 使 16:16-18 3) 使 19:8-20</p> <p><b>3. 実践的な方法</b> 1) 科学 2) 医学 3) 文化</p> <p>区域メッセージ: 二部 基礎メッセージ 基礎メッセージ 11「神様が約束した権威と力」(イザ 40:27-31)</p> <p>ヤコブよ。なぜ言うのか。イスラエルよ。なぜ言い張るのか。「私の道は主に隠れ、私の正しい訴えは、私の神に見過ごしにされている」と。(27節)しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(31節)</p> <p><b>序論 / 祝福中の祝福、答え中の答え、力の中の力</b> 1) WITH 2) Immanuel 3) Oneness</p> <p><b>1. 神様が約束した力 - 聖霊の満たし (使 1:8)</b> 1) 約束と成就 - ヨエ 2:28-32、使 2:17-18 2) 証拠 - 使 1:8、エペ 5:18 3) 私の実践 - もっとも幸せて、力を得て、答えを見つけて、平安な私だけの聖霊の満たしの方法を探しなさい</p> <p><b>2. 味わうべき力 ① 霊力</b> 1) 契約 - 使 1:8、イザ 40:31、マコ 3:15、ルカ 10:19、使 16:18 2) 理由 - 御座の祝福(詩 103:20-22)と霊的戦い(マタ 12:28-29、ルカ 10:19、エペ 6:10-20)</p> <p><b>3. 味わうべき力 ② 知力</b> 1) 契約 - I 列 3:11-14(ノロモンの知恵)、ダニ 1:17(ダニエルと3人の友人)、9:21-22(ダニエル)、II テモ 2:7(テモテ)、ルカ 21:15(イエス様の約束)、使 6:10(ステパノ) 2) 理由 - 聖霊の導き(創 41:38-39)、真にすぐれたものを見分けること(ピリ 1:9-10)、コロ 2:2-3</p> <p><b>4. 味わうべき力 ③ 体力</b> 1) 契約 - ヨシ 14:11(カレブ)、I 列 19:5-7(エリヤ)、マタ 26:41、II コリ 12:1-10、III ヨハ 1:2 2) 理由 - 人間の弱さ、健康と体力は世界福音化の重要な土台になる ▶ 深い祈り + 深いみことば + 深い生活 (呼吸、食べ物、運動、余裕)</p> <p><b>5. 味わうべき力 ④ 経済力</b> 1) 契約 - I サム 2:2-10、I 歴 29:10-14、箴 22:29、ハガ 2:8-9、ピリ 4:19、III ヨハ 1:2、マタ 6:33 2) 理由 - 経済力は伝道と宣教の土台になる 物質の優先順位を確認しなさい</p> <p><b>6. 味わうべき力 ⑤ 人材力</b> 1) 契約 - 伝 4:9-12、マコ 3:13-15、使 2:41-42、13:48、マコ 28:18-20 2) 理由 - 出会いの祝福 (ロマ 16章、I コリ 16章、コリ 4章)</p> <p><b>結論 / 私のローマ16章を作品として残しなさい</b></p>
<p>核心: 第1、2、3 RUTC 答え (36)「あらかじめ持ったヨセフ」(創 45:5)</p>			
<p><b>1. WITH</b> 1) 創 37:1-10 2) 創 39:2 3) 創 40:1-20</p> <p><b>2. Immanuel</b> 1) 創 37:11 2) 創 39:6 3) 創 40:23</p> <p><b>3. Oneness</b> 1) 家庭問題 2) 奴隷生活 3) 監獄生活 4) 総理 5) 創 45:5</p>			

## 週間メッセージの流れ(2020.09.06.-2020.09.12)

### 1)聖日1部(9月6日)→仮庵の祭り神殿(レピ23:33-44)

▲序論-すべてから解放された過越祭救い、聖霊の満たしを味わう五旬節、天の背景と天国の奥義を味わう仮庵祭、私が生きる間、神の国のことを成し遂げる小さい者!

- ①いやしの奥義→刻印(過越祭)、根(五旬節)、体質(仮庵祭)を変えない。
- ②わざわざいを食い止める奥義→7日間心の心、考えを神の国の事に集中しなさい。
- ③世界福音化の奥義→神の国が臨むようにしなさい。
- ④結論-みなさんは24時この祝福を味わって伝達して+神の国を成し遂げる集い+家系と世界を生かすことができる。

### 2)聖日2部(9月6日)→供えのパンを食べる神殿(レピ24:1-9)

▲序論-多くの困難にあうとき、創3章で始まった絶対にいやすことはできない病氣、霊的問題、荒野に行く現場にすることを念頭に置いて、神様が成就される三つの中いいなさい。

- ①正しい礼拝→24時としびといのちのパン+みことばを受ける会見の天幕+自分の天幕に戻って25にする生活をしなさい。
- ②いのちによって→光としび、街灯、いつも消えないようにいのちのパンを永遠の契約として+必ず礼拝に勝利しなさい
- ③永遠のおきて→そのパンを祭司に、祭司の息子に与えない。すべての神様の民はレビ人だ。
- ④結論-絶対主権+絶対計画+絶対契約+絶対旅程+絶対目標

### 3)区域教材(9月6日)→36課(基礎メッセージ10)受け入れの意味12(ヨハ1:12)

- ①聖霊の内住→創1:27-28回復、ヨハ14:16
- ②創造の力といのちの光→ヨハ1:4、9マタ5:14(世の光)
- ③神様の祈りの答えを受けける資格者→ヨハ16:24、ロマ8:15-17
- ④神の子どもになった告白と宣言→ヨハ1:13、ロマ10:9-10、ヨハ1:12
- ⑤サタンとの霊的戦い(敵)→1ペテ5:8、エペ6:10-20
- ⑥サタンの12の問題から永遠の解放→ロマ8:1-2、ヨハ5:24、コロ1:13、ヘブ10:14
- ⑦いのちの契約締結→1ペテ1:9、1テモ2:4、ロマ8:1-39
- ⑧サタンの恐れの対象→ルカ10:19、マタ12:28-29、ヨハ10:28-29、ロマ16:20
- ⑨神様の神殿→コリ3:16、エペ1:3(天の祝福)、エペ1:10(天と地のこと統一)
- ⑩三位一体の神様の奥義が成り立つ→エペ1:13-14(みことば+キリスト+聖霊)
- ⑪聖霊で証印された→エペ1:13、エペ4:30、詩48:14、ヨハ14:16-17
- ⑫神の子どもになる権威→未信者状態に勝つ6つの権威

### 4)RU(Remnant大学校博士院)(9月10日-11日)→

▲1講:あらかじめ教会コンテンツ(使9:15)

- ①序論→RUで90%未自立の米国教会を生かすことが最初の目的だ(信仰と神学、現実と状況、救い以前の刻印、根、体質を知って神様の計画を見つけない)
- ②あらかじめ教会の始まり→正確に(低い事実を持って、高い未来を見なさい)+過程はみことば成就/祈りの答えについて行きなさい)+結果と結論を知っている(教会/RUをたてるアイデンティティがある)
- ③あらかじめ教会に対するセッティング→聖書を見よ(Remnant7人と育てた指導者と両親+ペテロ(ヨハ21:15-18、使1:1-8、使2:1-47、使3:1-12、使6:1-7使10:1-45)+パウロ(使9:15、使11:25-26アンテオケ教会で訓練、使13:1-4初めての宣教師として派遣)
- ④米国にあるすべての教会を本部教会にしなさい→20の戦略のモデル+21の生活実践+9つの流れ+7タラント+3空いた所(237、教会、現場の空いた所)
- ⑤結論→あらかじめ答えを知らせてあげなさい(教会のCVDIP、個人のCVDIP、礼拝のCVDIP)

▲2講:あらかじめ現場のコンテンツ(使13:1-4)

- ①序論→RUの二つ目の計画(237現場の空いた所を見ること)神様が準備された現場(使13:48、絶対主権/絶対計画/絶対旅程/絶対契約/絶対目標、神様の準備、神様の現場(みことば運動+備えられた者、弟子、使命者)→あらかじめ持つことがある。
- ②使13:1-4(はじめての宣教地-アジア)→組織+現場の方法(聖霊の導き)+神様の働き(6、12)
- ③使16:6-10(転換点-マケドニア)→イエスの霊、使16:16-18(17-18)、使16:19-40
- ④使19:1-7(終着駅-ローマ)→聖霊のバプテスマ(1-7節)、ツラノ(8-10節)、魔術師束縛(11-16節)、いやし(17-20節)、ローマ(21節)、アルテミス神像(23-34節)、書記役(35-41節)
- ⑤結論→あらかじめ体験(同行+権威+いやし)

▲3講:あらかじめ産業のコンテンツ(ロマ16:23)

- ①序論→RUの三回目の使命(光の経済を回復するメッセージ伝達-あらかじめ産業)
- ②初代教会のあらかじめ産業コンテンツ→ロマ16章の人々(福音/伝道コンテンツ、プラットフォーム、アウトソーシングが出

てくる)+あらかじめ献金のコンテンツ(使2:43-46、ロマ16:3-4、IIIヨハ1:2、ロマ16:23)+あらかじめ宣教のコンテンツ(237-マタ28:16-20、マコ16:15-20、使1:8)

- ③あらかじめ産業の次世代コンテンツ→使17:1(規定)、使18:4(聖書のとおり)、使19:8(神の国説明)+3企業人物を育てなさい+3弟子(秘決決死隊、ホーリーメイソン、Remnant Ministry)
- ④あらかじめ時代のコンテンツ→メディア(文書、ロマ16:1-2、ロマ16:21-27)、会堂/講堂/市場、ロマ16:23(組織)
- ⑤結論→ロマ16:20、ロマ16:25-27、忘れることはできない人々(ロマ16章)→237空いた所を見なさい

### 5)産業宣教(9月12日)→OMCと第1、2、3RUTC答え(36)-(RTS礼拝)あらかじめ準備(マタ4:19)

▲RTSは必ず伝道と聖書にある「伝道コンテンツ」を先に作らなければならない→アブラハム/イサク(泉)、ヨセフ(世界食糧問題解決)、モーセ(五書-教会)、サムエル(契約-ミツバ運動)、ダビデ(契約-神殿準備)、エリシャ(ドタンの町運動)、イザヤ(見張り人運動)、初代教会(パウロ-使9:15)。カルヴァン/マルティン・ルター/ムーディー/ウェスレー...タラッパン(62コンテンツ-個人化)→どのように?

- ①アイデンティティから持ちなさい→マタ11:28(あなたが解決しようとせずに持ってきなさい)+マタ4:19(ついてきなさい。するごとく)+マコ3:13-15(多くの仕事をさせようというのではなく、ともに...)
- ②霊的な力+マタ28:20(すべての権威を持って世の終わりまでともに)+マコ16:19-20(御座に着いてみなさんが動く所にみことば成就)+使1:8(聖霊の力を受けて証人)
- ③伝道コンテンツを握りなさい→Nobody(誰もできないことをEverybodyで)、Nothing(何もないことで-Everything)、正しい始まり(それでこそ正しい働き、正しい目標)
- ④結論→あらかじめ作りなさい+あらかじめ体験しなさい+あらかじめ伝達しなさい!

### 6)伝道学(9月12日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答え(36)-伝道コンテンツを新たに(使13:1-4)

▲伝道コンテンツは必ず教会中心に新しく始めなさい(違うものを中心にしたことは最後まで行かない)。そして現場中心にコンテンツを新しくしなさい。

- ①聖書にある部分を見なさい⇄貧しさ、無能、失敗した人が多い。ここにコンテンツを作るのだ(使1:3、使1:8、使2:1-47→みことば運動/3,000弟子)
- ②新しいコンテンツ→使13:1-12(魔術師いやし)、使16:16-8(悪霊につかれて占う者のいやし)、使19:8-20(偶像のために病気になった者のいやし)-完全に現場を生かすコンテンツ
- ③実際的方法(医師ルカの記録)→科学的+医学的+文化を越える福音証拠
- ④結論→未来中心のコンテンツを作りなさい。(第4次産業時代→霊的問題急増)

### 7)核心理論(9月12日)→第1、2、3RUTC答え(36)-あらかじめ持ったヨセフ(創45:5)

▲創45:5(三つの話-先に持てば成功者/正しく持てば指導者/誰も持つことができないことを持てば伝道者+成功をあらかじめ持った者+あらかじめ許した者)

- ①私とともに(WITH)→創37:1-11(創15:13-14以前、創41:1-38以降)、創39:2(奴隷-神の国-成功)、創40:1-23(監獄-神の国-人を動かす/政治土台)
- ②私たちとともに(Immanuel)→創37:1-11(神様のこと大事に心に留めた-世界凶年-世界福音化につながる)、創39:6(私たちの終わり/神様の始まり-未信者感動-すべてのことであなたを祝福、創40:23(神様の計画-思い出すようにされる-ヨセフを総理にされる)
- ③すべてとともに(Oneness)→家庭問題(傷⇄土台)、奴隷生活(苦しみ⇄答え)、監獄生活(暗やみ⇄成功の道)、総理(高慢⇄伝道者)、創45:5(復讐⇄許し)
- ④結論→三つのコンテンツ作りなさい(職業のコンテンツ、献金コンテンツ、伝道コンテンツ)

### 8)区域教材(9月12日)→37課:(基礎メッセージ11)神様が約束された権威と力(イザ40:27-31)

▲序論→祝福の中の祝福、答えの中の答え、力の中の力(WITH、Immanuel、Oneness)

- ①神様が約束された力→聖霊の満たし(ヨエ2:28-32、使2:17-18、使1:8、エペ5:18)
- ②味わわなければならない力①→霊力(使1:8、イザ40:31、マコ3:15、ルカ10:19、使16:18、マタ12:28-29、ルカ10:19、エペ6:10-20)
- ③味わわなければならない力②→知力(列3:11-14(ソロモンの知恵)、ダニ1:17(ダニエルと三人の同僚)、ダニ9:21-22(ダニエル)、IIテモ2:7(テモテ)、ルカ21:15(イエス様の約束)、使6:10(ステパノ)-聖霊の導き(創41:38-39)、真にすぐれたものを見分けること(ピリ1:9-10)、コロ2:2-3)
- ④味わわなければならない力③→体力(ヨシ14:11(カレブ)、例19:5-7(エリヤ)、マタ26:41、IIコリ12:1-10、IIIヨハ1:2)
- ⑤味わわなければならない力④→経済力(サム2:2-10、歴29:10-14、箴22:29、ハガ2:8-9、ピリ4:19、IIIヨハ1:2、マタ6:33)
- ⑥味わわなければならない力⑤→人材力(伝4:9-12、マコ3:13-15、使24:1-42、使13:48、マタ28:18-20→出会いの祝福(ロマ16章、コリ16章、コロ4章))
- ⑦結論→私のロマ16章を作品として残しなさい。